



短冊に願いをこめて

7月7日、今日は七夕です。先日、1年生の教室の前を通ると、子供たちが楽しそうに七夕の短冊に願い事を書いていました。短冊には、「プールでおよげるようになれますように」「たしざんがうまくなりますように」といった素直な願い事がたくさん書かれていました。

でも、「〇〇ができるようになりますように」と願うだけでは、願い事は叶いません。“願い事”を自分の“目標”とし、それを実現させるために努力を重ねてこそ、願い事は叶うのだと思います。私自身、願い事をする際は、“努力した分だけ、願いが叶いますように”と最後に付け加えるようにしています。男川っ子には、自分の努力によって幸せをつかむ姿勢を育てていきたいです。



▲短冊に願い事を書いてきれいに飾る児童

今年も、「おやじの会」の皆様が、7月3日（日）に、雨天にもかかわらず、七夕飾り用の笹を全学級分切って、学校に届けてくださいました。子供たちのために、献身的ご尽力くださり、本当にありがとうございました。

「男川小おやじの会」 ラジオ番組出演のお知らせ

本日、19:30から「エフエムEGA O」（FMおかざき）<76.3 MHz>でオンエアされる番組に、「男川小おやじの会」の皆様が出演されます。ご都合がよろしければ、ぜひ放送をお楽しみください。



▲1年生の教室の前に飾られた七夕飾り



6年生と1年生との交流会

5日（火）に、6-3の子供たちが、交流学級である1-3の子供たちを招待して、体育館で交流会を行いました。最初はとても緊張していた6年生でしたが、何とか1年生の子たちと打ち解けようと、1年生の目線で話しかけたり、一緒にバスケットボールを楽しんだりして、体育館にはどんどん笑顔の輪が広がっていきました。今回、自分たちが企画した交流会を通して貴重な経験を積んだ6年生。今後、男川小のリーダーとして、通学班や委員会など、多方面での活躍に期待しています。



▲1年生の目線でゲームの説明をする6年生